

2020年度 関東甲信越地区中学校長会第72回研究協議会神奈川大会 概要と準備について

1 名称

関東甲信越地区中学校長会（略称「関東地区中」）第72回研究協議会神奈川大会

2 主催

関東甲信越地区中学校長会・神奈川県公立中学校長会

3 期日

新元号2年(2020年)6月18日(木)・19日(金) (6月第3週)

4 会場

横浜市（かながわ県民ホールを交渉中）

5 目的

中学校教育が抱える諸課題について、協議題及び実践に裏付けられた提案に基づく研究協議・記念講演を通して、校長としての力量を高め、学校経営の充実を図る。

6 大会規模・予算

1,020人程度 参加費@7,000円 その他補助金等で運営
各都県参加数見込み（今後の学校の統廃合・新設により変動）
東京 埼玉 神奈川 千葉 茨城 栃木 群馬 山梨 長野 新潟
154 103 407 95 56 39 41 20 47 57

7 記念講演等

講師：宇宙飛行士 山崎直子氏 演題未定

プロフィール：千葉県松戸市生まれ、神奈川県鎌倉市在住。1999

年国際宇宙ステーション(ISS)の宇宙飛行士候補者に選ばれ、2001年認定。2010年4月、スペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ。ISS組立補給ミッションSTS-131に従事した。2011年8月JAXA退職。退職後は、内閣府宇宙政策委員会委員、日本宇宙少年団(YAC)アドバイザー、日本ロケット協会理事・「宙女」委員長、ふたばの教育復興応援団（福島県双葉郡）などを務める。



アトラクションを行う（会場優先予約の関係）

候補 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

吉澤 実 氏（世界的に有名なリコーダー奏者）

横浜中華街の獅子舞

8 シンボルマーク

デザイン：大野寛武

解説：葛飾北斎の富嶽三十六景の代表作『神奈川沖浪裏』をもとに、巨大な波の向こうに横浜みなとみらい地区のビル群と丹沢山系を描きました。過去・現在・未来が凝縮された力強いデザインには、変化の激しい時代の中で社会を生き抜く力を育む教育を目指す関東地区中学校長会の、未来へ向けての決意と希望が込められています。

